

『公共生コンプラント』(宮古地区)上棟式を開催 ～宮古地区における建設資材の安定供給に向けスタート～

これまで建設資材の調達については、官民が協力連携して需要・需給の見通しを情報共有し、広域的な調達や生産体制の強化等の対策を講じてきたところですが、中でも生コンクリートについては、三陸沿岸道路工事により需要が急増する見通しとなっています。

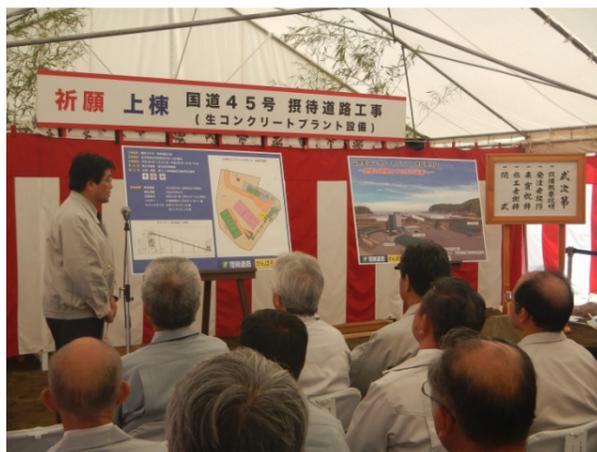
このことから、第2回復興加速化会議(H25.10.7)において、国土交通大臣より、「公共プラント」の新設を指示され、宮古市田老の田老球場跡地に計画しました。プラントの建設・運営は、大成・銭高・東コンJVが行うこととなり、上屋工事の着手にあたり、平成26年7月2日(水)に早期復興とプラント設備の堅固祈願として上棟式を開催しました。



関係者が参加し神事が執り行われました



県と宮古市の代表による鍬入れ



プラント設備の概要説明



プラント設備の基礎部

三陸国道事務所では、復興事業の促進を図るため、国内初の「事業促進PPP(※)」を導入しています。事業促進PPPとは、官民がパートナーを組み、双方の技術・経験を活かしながら効率的なマネジメントを行うことにより事業の促進を図るものです。復興道路を早期に整備するため、膨大な業務の実施が必要となっていますが、今まで官の業務範囲であった事業進捗管理、業務工程管理、地元への説明、関係機関との協議・調整、用地取得計画調整などを新たに民間のチームを加えて実施しています。

「田老普代工区だより」は、三陸沿岸道路の宮古市田老から普代村間を担当する事業促進PPPが、事業者と住民の皆様とのコミュニケーションツールとしてお届けします。

発行：国土交通省 三陸国道事務所 三陸沿岸道路事業促進チーム 田老普代工区
〒027-0029 宮古市藤の川4-1 国土交通省三陸国道事務所 東庁舎2-1
TEL 0193-71-2010
URL <http://54.251.44.45/pphp/tohoku/taroufudai.html>

※PPP：Public Private Partnership
官民連携・公民協働の意

宮古市田老

岩泉町

田野畑村

普代村

小本中の皆さんが現場見学

平成26年6月19日(木)、岩泉町立小本中学校の全校生徒46名が、三陸沿岸道路『田老岩泉道路』の現場見学に来て下さいました。

小本地区の岩泉龍泉洞ICや新小本大橋、小成地区の小本トンネルや岩泉南IC等について説明を受け、地域の復興道路について熱心に学習されていました。



小本川左岸から小本地区の説明



小本トンネル坑口での説明



トンネル工事の装備を試着



トンネルを掘る機械に触れる



切土の高台から小成地区を望む



質問もいただきました

三陸沿岸道路 田老岩泉道路 工事状況

【平成26年8月現在】



① 摂待地区道路改良工事 施工(株)ノバック

本線の切土、盛土の工事が完成し、工事用道路と併せ、8月5日にトンネル工事に引き渡されました。



摂待第1トンネル終点側の工事用道路が完成しました。摂待第2トンネル起点側の工事用道路も8月末には完成予定です。



⑤ 小本道路工事 施工:西松建設(株)

小本トンネルは、起点側坑口から掘削しています。8月8日現在116m進みました。

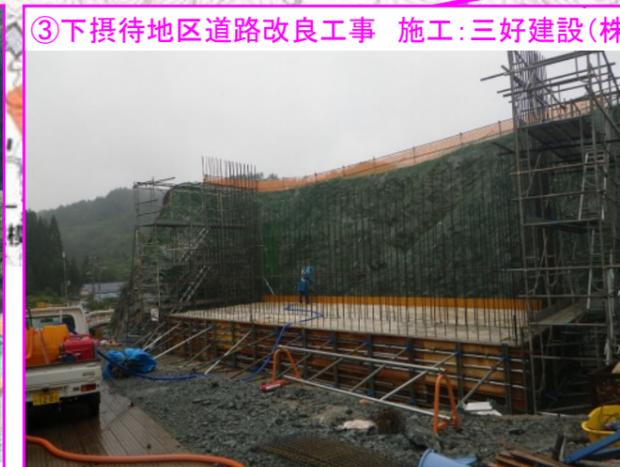


小本川左岸では、小本川に架ける新小本大橋の橋台基礎となる杭を打つ工事を引き続き行っています。



② 摂待道路工事 施工:大成・銭高・東コンJV

国道45号とオオカン沢を跨ぐ下摂待橋の橋台(起点側)を作るための掘削を行っています。工事用道路も整備中です。



③ 下摂待地区道路改良工事 施工:三好建設(株)

下摂待橋の橋台(終点側)の土台部分が完成しました。引き続き橋台の本体を作っています。



④ 小本南地区道路改良工事 施工:小野新建設(株)

国道45号やICランプ、小成川を跨ぐ新小成橋を作っています。橋脚のコンクリート打設を行っています。



⑥ 岩泉地区道路改良工事 施工:(株)畑中組

本線の下にICランプを交差させる函渠が概成し、8月中には工事も完了します。



岩泉道路 (中野バイパス) (H22.11.28開通)

下閉伊郡岩泉町大字小本

至:久慈市

岩泉龍泉洞IC

⑦ 新小本大橋上部工工事 施工:(株)東京鐵骨橋梁

準備中

10=3,220台/日